

【開講日】平成30年11月8日(木)

あき 三鷹サテライト教室

文学

三鷹

302028

室生犀星と児童文学

—『赤い鳥』・童謡100年にちなんで—

受講料 (振込額)	4,500円				
必携テキスト	——				
講座概要	曜日	木曜日		日程	
	時間	13:00～14:30			
	回数	全3回	定員		50名
	開講場所	三鷹サテライト教室 7F 大教室			
	11月8・15・22日				
講師	元本学客員教授 星野 晃一 (ほしの こういち)				
	昭和11年東京に生まれる。早稲田大学第一文学部卒業。城西国際大学教授を経て、武蔵野大学客員教授(2010年3月まで)。著書に『室生犀星—幽遠・哀惜の世界』(明治書院)、『室生犀星何を盗み何をあがなはむ』(踏青社)、『室生犀星—創作メモに見るその晩年』(踏青社)、『犀星句中游泳』(紅書房)、編著『新生の詩』(愛媛新聞社)、『室生犀星文学年譜』『室生犀星書日集成』(以上、共編・明治書院)、『室生犀星未刊行作品集』全6巻(共編・三弥井書店)、『集英社国語辞典』(共編・集英社)、『多田不二来簡集』(共著2015.8紅書房)など。				
内容	室生犀星にどのような童話があるのか、また犀星にとって童話がどのようなものであったかということについては、おそらくあまり知られていないのではないかと思います。今回は、大正期、昭和前期、同後期の三期に分けて犀星の童話を紹介し、そのいくつかを取り上げて読み、時代とのかかわりに注目しつつ、犀星童話の魅力に迫りたいと思います。その過程で、犀星にとっての童話の位置、犀星の童話観にも触れるつもりです。				
	①11月8日：①「寂しき魚」「音楽時計」を読む。 ②11月15日：②「山の動物」「動物詩集」を読む。 ③11月22日：③「ふたりのおばさん」「子供記」を読む。				

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World



武蔵野大学

Musashino University

お問い合わせ TEL 042-468-3222
FAX 042-468-3211

開室日：月～金曜日 9:30～18:00
：土曜日 9:30～15:30 (祝日を除く)

武蔵野大学 社会連携センター

〒202-8585 西東京市新町1-1-20
www.musashino-u.ac.jp

武蔵野大学 三鷹サテライト教室 平成28年3月より南口に移転



JR三鷹駅 南口より徒歩1分

三鷹三菱ビル 6・7 F
(三菱UFJ銀行のビル)

1階入口からお入りください。

- ・ 教室は講座の15分前よりお入りいただけます。
(前の時間に講座がある場合は教室の準備ができるまでお待ちいただくことがあります)
- ・ 教室前の机にある出席簿に○をつけてから教室にお入りください。
- ・ 生涯学習講座登録証を携帯してください。
- ・ 欠席の連絡は必要ありません。
- ・ 駐輪場、駐車場はありませんのでご了承ください。